



VOL. 88

発行●新河岸川流域川づくり連絡会(荒川下流河川事務所 調査課内)
住所●東京都北区志茂5-41-1 TEL03-3902-3220 FAX03-3902-2346
発行日●平成31年(2019)3月26日

新河岸川流域水循環マスタープランの策定!!

平成31年1月24日に新河岸川流域水循環マスタープランが策定されました。水循環マスタープランとは、流域を中心とした一連の水の流れの過程において、水に係わる総合的な整備・保全・管理を目指すための総合的な計画です。流域を良くするために、3年間にわたって議論を重ねてきました。



マスタープラン掲載HPにアクセスできます

計画理念

人と水とみどりがつながりあう魅力ある流域づくり

- 流域の水循環系の健全化を目指し、水とみどりが豊かな流域づくりを目指します!
- 人々が理解・協力しあい、やりがいをもって水循環再生の取り組みを行い、新河岸川流域を訪れたり、住みたくくなるような魅力ある流域づくりを目指します!



魅力ある流域となれば、さらに人々の水循環に対する興味や取り組みへの理解が高まり、一連の取り組みがつながり続け、将来に豊かな流域を引き継ぐことができます!

市民・学識者・行政で協力して、流域の健全な水循環を取り戻す取り組みの方向性を決めたい!



川まつりの様子(柳瀬川)



瀬切れしている不老川の状況

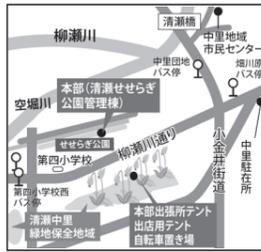


沢頭湧水(南沢緑地保全地区内)

イベント紹介!! 第20回きよせカタクリまつり ●主催:清瀬市 水と緑の環境課

美しい景観と武蔵野の面影を残す雑木林の保護・育成への関心を深めるために始まった「きよせカタクリまつり」は、今年で20回目を迎えます。中里緑地保全地域を中心として咲く可憐なカタクリをお楽しみください。

- 開催日時 平成31年3月30日(土)~4月7日(日)(雨天中止)
- 開催場所 中里緑地保全地域 〒204-0003 東京都清瀬市中里2丁目1586-8
- アクセス きよバス「第4小学校西」下車徒歩3分、西武バス「中里団地」下車徒歩5分、徒歩の方は秋津駅から20分、新秋津駅・清瀬駅から25分
- 問合せ先 042-497-2078 清瀬市水と緑の環境課



事務局だより

第3回連絡会が開催しました

1月17日(木)に第3回新河岸川流域川づくり連絡会を開催しました。第3回連絡会では、2月に開催した「第14回川でつながる発表会」のプログラムや現地見学会の見学施設・コースなどについて話し合いました。

また、勉強会では新河岸川流域水循環マスタープランの説明と今後の連絡会の活動について意見交換をしました。



第3回連絡会の様子

川づくり連絡会に参加してみませんか?

新河岸川流域川づくり連絡会は、年4回程度開催しています。参加希望の方は下記の連絡先までお問い合わせください。

しんぶん「里川」掲載情報を大募集します!

各地域での活動報告やイベント情報を募集しています。川に関する身近な情報などをお手紙またはFAX・メールにて下記連絡先までお寄せ下さい。

■連絡先

新河岸川流域川づくり連絡会 事務局
(国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内)
〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1
TEL 03-3902-3220 FAX 03-3902-2346
URL http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage_index044.html



切り絵 毛利将範

切り絵の解説

東京都で唯一「平成の名水百選」に選ばれた湧水群です。地域の方の水環境保全の取り組みによって、きれいな湧水を取り戻し、選定にいたしました。

目次

- P2~3 第14回川でつながる発表会の開催報告!!
- P4 新河岸川流域水循環マスタープランの策定!! イベント紹介!!
- 事務局だより
- P5 特集:水と緑が豊かな市民都市! 清瀬市柳瀬川回廊を散策しよう!

はな きの ころ みなさま
花の便りが聞かれる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしですか。
こんごう がつ にち ど きよせしやうがくしゅう
今号は2月2日(土)に清瀬市生涯学習センター
かいさい だい かいかわ ほっぴやうかい かいさいほう
で開催した第14回川でつながる発表会の開催報告を掲載します。また過年度から検討されていた
しんがしがりゅういきみずじゅんかん ことさくいてい
新河岸川流域水循環マスタープランが今年策定
しようかい とくしゅう ほっぴやうかいがいさいち
されたので紹介します。特集では、発表会開催地の清瀬市の川に関わる見どころを紹介します。

第14回川でつながる発表会の開催報告！！

2月2日(土)に清瀬市生涯学習センターで開催された「川でつながる発表会」は今回で14回目となります。学生や市民団体が行った新河岸川流域の川に関する活動報告は、今年も力作ぞろいで、来場者は熱心に耳を傾けていました。

■当日プログラム

時間	内容
9:00	<p>今年の見学会は、金山調節池、清瀬金山緑地公園、清瀬水再生センターの3つを対象に行い、東京都、清瀬市、清瀬水再生センター職員から説明を聞きました。また、道中では柳瀬川付近を歩き、川づくり・清瀬の会より、日頃の活動について説明を受けました。</p> 
13:00	<p>発表会(前半) 質問コメント</p> <p>発表会の前半は、清瀬市立清明小学校、自由学園男子部高等科、清瀬市立清瀬第四中学校より発表がありました。主に、環境学習の取り組み、生物の生態、学校付近の川の水質などについて発表がありました。</p> 
	<p>発表会(後半) コメント質問</p> <p>発表会の後半は、所沢市立上山口中学校、法政大学水文地理学研究室より発表がありました。主に、新河岸川流域を対象とした水質調査に関する結果報告や今後の課題などについて発表がありました。</p> 
14:30	<p>交流会</p> <p>クイズラリー・パネルセッション</p> <p>来場者に新河岸川流域における水循環や総合治水に興味を持っていただくため、学校、市民団体、行政などが作成した力作のパネルの展示がありました。さらに、水循環や総合治水について理解を深めていただける様々な企画も行われました。</p> 
	<p>クイズ答え合わせ/表彰状授与/総括</p> <p>荒川下流河川事務所長より、各発表校の代表者へ表彰状が授与されました。表彰状を受け取った後は、みなさんとても嬉しそうでした。最後に新河岸川水系水環境連絡会より、「学生の皆さん、素晴らしい発表でした。」という挨拶がありました。</p> 
16:00	<p>閉会</p> <p>毎年恒例の記念撮影は、学校や世代を越えてつながる一体感を感じさせる一コマでした。発表会にご参加・ご協力いただいたみなさま、どうもありがとうございました。</p>
	<p>記念撮影</p> 

1 清瀬市立清明小学校 …… 川と私たち

清瀬市立清明小学校からは、学校で行っている環境学習について報告がありました。清明小学校の生徒が川とつながるキーワードは、①身近にある柳瀬川、②清明小とビオトープ、③清瀬水再生センターの3つであり、1つ目は清明小から歩いて10分のところに柳瀬川というきれいな川があること、2つ目は、ビオトープが環境学習の場として活用していること、3つ目は、清瀬水再生センターに見学に行ったことでした。最後に川の環境を守るために自分たちができることとして、川を大切にすることが大切であることを、ゴミを捨てない・持ち込まないことを挙げていました。



2 自由学園男子部高等科 …… 校内を流れる立野川一生きもの調査の結果から

自由学園男子部高等科からは、校内を流れる立野川の水質と生態系についての調査結果について報告がありました。校内を流れる立野川の水質・流量の測定、草刈りやゴミ掃除、生きもの調査、校内の池の管理、特定外来生物の駆除について説明がありました。また、8月末に、立野川にてペットショップで売られている南米アマゾン産のプレコが見つかったことが発表され、4月に東久留米市で行われる環境フェスティバルに展示する予定とのこと。「先輩から託されたこの川を守っていきたい」という決意の言葉で締めくくられました。



3 清瀬市立清瀬第四中学校 …… 空堀川の水質調査

清瀬市立清瀬第四中学校からは、空堀川の水質調査・生物について報告がありました。川づくり・清瀬の会と一緒に6月3日の全国一斉調査におけるCOD・pH調査の結果の説明がありました。CODを見ると、コイ・フナが息でき、昔の空堀川より改善しているとのこと。これも川清掃やボランティア活動のおかげであり、これからは次世代にこの活動を伝えていきたいと発表がありました。続いて、空堀川にいる生物について説明があり、モツゴ、ザリガニ、ギンブナなどが生息しており、絶滅危惧種のギバチもいたとのこと。その他、国蝶のオオムラサキも生息しており、清瀬市の生態系の整理から新たな発見があって良かったと感想が述べられました。



4 所沢市立上山口中学校 …… 柳瀬川の水質と環境 ver2

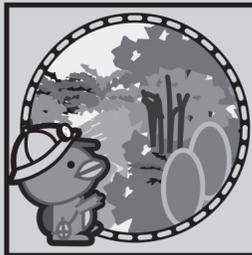
所沢市立上山口中学校からは、柳瀬川の水質と環境に関する調査結果について報告がありました。生活排水と柳瀬川の水質の関係を知るために、柳瀬川の上流から下流まで色々な地点のCODを調査し、下流に行くほど水がきれいになっていることを明らかにしていました。一部の区間で数値が大きかったことから、生活排水が流れている箇所があるのではないかとのことです。また、各調査地点の7年前と現在を比較し、昔に比べて人の手が入り、ゴミなどが少なくなっていることや、生活排水が流入する箇所に変化があったとの説明がありました。これからの課題として、いつ川が汚くなったかを調べることを挙げていました。



5 法政大学 水文地理学研究室 …… 身近な水環境の全国一斉調査の水質分析結果から見た新河岸川流域の地域特性 (7)

法政大学水文地理学研究室からは、新河岸川の水環境や2018年の調査結果と午前の見学地点の水質について報告がありました。新河岸川流域における「全国身近な水環境一斉調査」にあわせて現地調査を行い、新河岸川流域の水環境と地域特性の把握を目指していると説明があり、今年度調査の180地点のサンプルについて分析したとのこと。また、午前の見学会地点の調査結果の共有があり、下流に行くほど、湧水の影響でいると説明がありました。過年度の分析をとおして、地域特性・経年変化がある程度明確になったとの報告で締めくくられました。





水と緑が豊かな市民都市！

清瀬市柳瀬川回廊を散策しよう！



清瀬市には、水辺・緑・川に親しめる場所・文化財を遊歩道でつないだ「柳瀬川回廊」が整備されています。

今号では、柳瀬川回廊付近の総合治水対策や水循環再生などの役割を担っている施設、市民の憩いの水辺、地域の伝説にまつわる場所を紹介します。

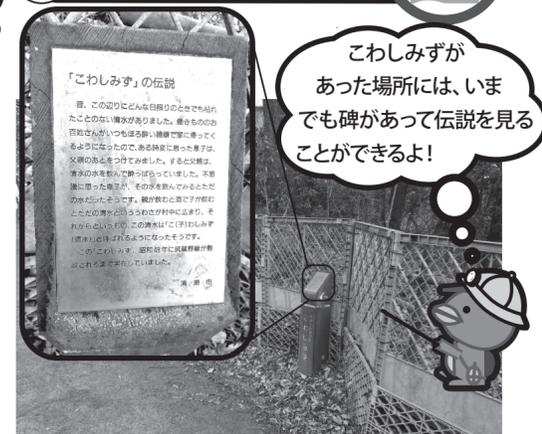
総合治水対策とは、その土地に住んでいる人たちと協力して、適正な量の水を地中にしみこませたり一時的に貯えたりすることができるような土地利用や施設整備を行うことをいいます。

水循環再生とは、雨が降り、ゆっくりと大地にしみこんで地下水として流れる自然系の流れ等の健全な水の流れを取り戻すことをいいます。



⑤ こわしみず

伝説



こわしみずがあった場所には、いまでも碑があって伝説を見ることができるよ！

昔、このあたりにどんな日照りの時でも枯れたことのない清水がありました。働きもののお百姓さんがこの水を飲んで酔っ払っていたようですが、息子が飲むとただの水だったそうです。親が飲むと酒で子が飲むと清水だったので、こ(子)わしみず(清水)と呼ばれたそうです。昭和48年に武蔵野線ができるまでは実在していましたが、今では碑があるのみです。

① 清瀬金山緑地公園

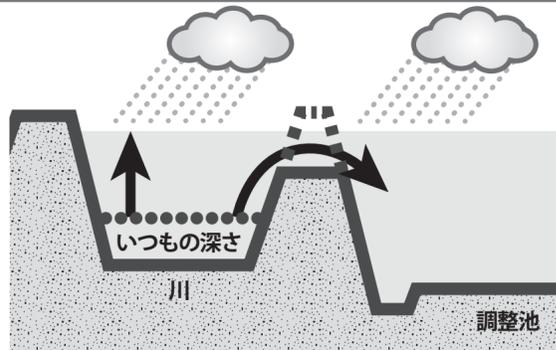


四季を通して多くの市民の憩いと潤いの場として親しまれています。武蔵野の自然の再現を図り、園内全体には多くの樹木や野草が植えられ、滝から落ちる水が小川となっています。柳瀬川に近づく箇所があり、ホタルの自生地などもあります。

② 金山調節池



●調節池のしくみ
大雨が降って、川の水が多くなった時に、川の近くのスペース(調節池)に水を一時的にためて、川の水位が急に上がらないようにします。



③ 台田運動公園



柳瀬川に近づくことができる運動公園です。毎年7月の後半には「きよせの環境・川まつり」が開催され、自然観察会、多くの河川環境に関する展示、ウォーターバルーンを目当てに多くの人で賑わいます。

④ 清瀬水再生センター ぶたい伝説

水循環

伝説



水再生センターの処理区域は、東村山市・東大和市・清瀬市・東久留米市・西東京市の大部分、武蔵野市・小金井市・小平市・武蔵村山市の一部です。汚水をきれいに処理して、柳瀬川に放流しています。また、清瀬市伝説の一つ「ぶたい伝説」の発祥の地で、下宿地域に住んでいた大蛇をここまでおびき寄せて、弓矢で撃って柳瀬川の方へ追いやったそうです。センター正面玄関に「ぶたい伝説」の石碑があり、館内では伝説を説明するパネルがあります。

柳瀬川回廊の周辺には、水と緑がたくさんあるんだよ！地域の歴史を学びながら柳瀬川回廊を歩いてみよう！



柳瀬川⇒調節池の流入口

金山調節池は、東京都による柳瀬川の改修工事の一環として洪水対策を目的に、平成6年に整備されました。金山緑地公園に隣接した柳瀬川の北側部分に設置され、半島のような形をしています。カワセミなどの野鳥が生息しており、バードウォッチングが楽しめる緑豊かな池となっています。